

## <令和4年8月定例記者会見>

### 1 開催日時

令和4年8月4日（木）午後1時30分から午後1時45分まで

### 2 場所

滝沢市役所 庁議室

### 3 報道来庁

岩手ケーブルテレビジョン、毎日新聞社、盛岡タイムス社、岩手日報社

### 4 発表事項

#### (1) ポケモンマンホール「ポケふた」設置について（経済産業部観光物産課）

この度、世界中で人気のあるポケモンをデザインしたマンホールの蓋「ポケふた」が株式会社ポケモンから寄贈され、ビッグルーフ滝沢に設置されました。

「ポケふた」は平成30年12月に初めて設置されて以降、現在も全国各地で設置が進められています。それぞれがポケモンとご当地の魅力を組み合わせたオリジナルデザインで、世界に1つだけのマンホールです。

滝沢市に寄贈された「ポケふた」には、岩手山をバックに、いわて応援ポケモンの「イシツブテ」のほか、「ルチャブル」、「ドロバンコ」がデザインされています。すでに各地域に設置されている「ポケふた」と同様に、この設置を通じて、数多くの方々にポケモンたちの魅力や、滝沢市の魅力を知っていただけるきっかけになることを期待しています。

また、7月1日（金）から9月30日（金）の間、岩手県と「イシツブテ」のコラボによるスタンプラリーが開催されており、ビッグルーフ滝沢がスタンプ設置施設となっています。ぜひ、スタンプラリーをお楽しみになりながら、「ポケふた」を見に滝沢市にお越しください。

#### (2) 滝沢スイカまつりについて（経済産業部農林課）

3年ぶり14回目となる「滝沢スイカまつり」は、8月11日（木・祝）、午前5時から8時まで、ビッグルーフ滝沢で開催いたします。

7月下旬の気温の上昇と同時に市内の産直、スーパーなどに並び始め、7月30日（土）には盛岡市場にて系統出荷の初競りが行われました。

今年のスイカの生育状況ですが、例年より若干の遅れがあるものの、生産者の思いがきっちりと実を結び、糖度が高く、皮の近くまで甘いスイカが収穫されております。収穫のピークはお盆頃となる見込みです。

スイカは夏バテ防止や熱中症の予防にも効果が期待できます。暑い夏を乗り切るためにも、美味しく健康にも良い「スイカ」を是非お買い求め下さい。

また、今年の「滝沢スイカまつり」も前回と同じく滝沢日曜朝市の臨時開催と共同開催にしており、盛り上がりが見込めます。

3年ぶりの「滝沢スイカまつり」となりますが、安心・安全に開催するためにもマスク着用の上足をお運び下さいますようお願いいたします。

#### (3) 「滝祭 2022 (TAKI-SAI)」の開催について（経済産業部観光物産課）

「滝沢市産業まつり」及び「滝沢市商工会まつり」の共同開催イベント「滝祭」を8月27日（土）、28日（日）の両日、2年ぶりに開催いたします。

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で残念ながら中止しましたが、今年度は「基本的対処方針に基づくイベントの開催制限に係る留意事項等について」で県が示す感染防止策を講じ開催するものです。会場は令和2年度同様、ビッグルーフ滝沢です。

8月27日（土）、28日（日）の2日間は「滝祭2022（TAKI-SAI）」へ、マスクを着用の上、足をお運びくださいますようお願いいたします。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

また、感染症対策について、皆さまのご理解ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

#### （4）河川工事実施に向けたカワシンジュガイの移植について（都市整備部河川課）

滝沢市と雫石町の境界を流れている準用河川仁沢瀬川について、雫石町と協定を締結して平成29年度から改修事業を進めてまいりましたが、今年度から工事に着手することとなりました。

仁沢瀬川は、自然環境がたいへん豊かで、特にも絶滅危惧種IB（いちびー）類に指定されている「カワシンジュガイ」が多数生息しております。河川改修計画策定時、カワシンジュガイの移植を行いながら地域環境を保全して工事を進める計画としており、このたび、今年度工事区間についての移植作業を8月6日、午前9時から実施します。

移植作業につきましては、環境学習を兼ね、滝沢市文化財調査委員の渡辺先生（岩手県立博物館主任専門学芸員）から生態や移植方法などをご説明いただき、地元小岩井地区の子供たちを中心に小岩井自治会と小岩井地域づくり推進委員会の皆様、並びに雫石町役場関係課の方々の参加をいただいで協働で実施します。

当日の天候や水位の状況、新型コロナウイルスの蔓延状況によっては中止の場合もありますが、移植作業の実施についてご案内させていただきます。

#### （5）新型コロナワクチン接種について（滝沢市新型コロナウイルスワクチン接種実施本部）

初めに、新型コロナワクチンの4回目接種についてであります。4回目接種の対象者は、60歳以上の人と18歳以上60歳未満で基礎疾患を有する人、医療従事者、高齢者施設、障がい者施設等の従事者で、本市では7月1日から4回目接種を開始しております。令和4年4月1日現在の本市の60歳以上人口は18,211人です。このうち、3回目接種を完了している約16,000人が4回目の接種対象者となります。

このほか、18歳以上60歳未満の基礎疾患のある人や医療従事者などで、接種券の発行申請をした人は、現在までに約1,600人です。

8月1日現在の4回目接種率は、60歳以上で18.17%、18歳以上60歳未満で基礎疾患のある人や医療従事などは、105人が4回目の接種を完了しております。

次に、滝沢ふるさと交流館での集団接種の予定であります。今後は、8月20日（土）、8月21日（日）、9月24日（土）、9月25日（日）に集団接種を実施いたします。土曜日は午後のみ、日曜日は午前のみとなります。

次に、オミクロン株に対応したワクチン接種についてであります。現時点で、国から詳細な情報は示されておりませんが、秋以降に接種が開始される予定です。これに伴い、これまでワクチン接種の実施期間は9月30日までとなっておりますが、期間が延長

になる見込みです。接種対象者や開始日などが決定になり次第、市民の皆さんへは速やかに周知してまいります。

#### R4.8.1 現在接種率 VRS 速報値 (R3.1.1 基準日人口)

区分	対象者数	1回目	2回目	3回目	4回目
5歳～11歳	3,758人	29.75%	27.41%		
12歳～17歳	3,363人	84.78%	84.15%	35.35%	
18歳～64歳	32,076人	89.57%	89.28%	65.97%	105※1
65歳以上	14,138人	99.44%	99.26%	94.72%	18.17%※2
全体(12歳以上)	49,577人	92.93%	92.56%	72.48%	
全体(総人口)	55,605人	84.87%	84.38%	64.63%	

(※1)18歳～59歳の接種数(基礎疾患者や医療従事者などの全体数を把握できないため、接種率は算出しない)

(※2)4回接種は、60歳以上(17,827人)に対する接種率

#### 5 市発表案件について記者からの当日質問

記者：ワクチン接種について、4回目接種の対象者は60歳以上人口18,211人とその他発行申請をした1,600人の合計でよろしいですか。

健康推進課長：60歳以上人口18,211人のうち、3回目接種を完了している方が約16,000人になりますので、4回目の対象となるのは約16,000人になります。その他、18歳以上60歳未満の基礎疾患のある人、医療従事者などで、今発行申請を受けている方々が約1,600人になりますので、今後また増えていく可能性もあります。

記者：まだわからないということですか。

健康推進課長：はい。今毎日接種券の発行申請が来ておりましたので、もう少し増えてくるかと思えます。

記者：オミクロン株に対応したワクチンは、今までのワクチンとは違うものが出る予定ですか。

健康推進課長：5回目という言い方になりますが、秋頃にできる予定ということですが。

#### 6 その他記者からの当日質問

記者：7月10日に参院選の投開票があり、30年ぶりに自民党県連の方で議席が奪還されたが、直接市ということではありませんが、市長の方にも参院選の結果の受け止めと、市政に関しての影響又は期待するところ、懸念などがありましたらお聞きしたいです。

市長：結果につきましては、主権者である国民が決めたことですから、そのまま受け止めるべきであると思っております。様々な行政、動くわけですが、それが選挙の結果によって一気に大きく変わるというのはよろしくないのかなと思っております。じわじわと、大きな変化がない形でだんだん変わっていくのが私は相応しいかと思っております。ただ、国民の意向がそのように変わったということは、しっかり押さえていかなければいけないと思っております。

記者：自民党議席奪還というのが大きな変化と捉えていますか。

市長：大きな変化と言われていたと言ったらよいか、そのようなことが報道されておりますので、そのことを捉えて表現したところであります。

記者：県内政界への影響、来年の知事選挙に向けてどう影響がありそうかお考えを聞かせてください。

市長：今回の選挙の結果は、特に岩手県におきましては、住民が決めたことですから、そのとおり受け取らなければならないと思っております。その後、衆院選が来るのか、参院選が来るのかわかりませんが、そのときによって、国民はしっかりとした考えのもとに選ぶと思っておりますので、影響はと聞かれると、わからないと言わざるを得ないです。そのとき適切な判断を国民はすると思っております。知事選挙も同様で、その時期になってしっかりと考えて、自分たちにとってどういう人が相応しいのか、的確に考えた上で投票すると思っておりますので、どう思いますかといわれると、わかりませんと言わざるを得ません。

## 滝沢市内の主なイベント情報(令和4年8・9月分)

件名	日時	場所	内容	お問い合わせ先
滝沢スイカまつり	8月11日(木) 午前5時～午前8時	ビッグルーフ滝沢	滝沢スイカの大規模販売会 (令和2、3年度は開催を見合わせており、3年ぶりの開催となります。)	経済産業部 農林課 (019-656-6537)
滝祭2022(TAK-SAI)	8月27日(土) 午前10時～午後4時 8月28日(日) 午前10時～午後4時	ビッグルーフ滝沢	市内企業紹介をはじめ、商工業者による「飲食コーナー」や農産品を集めた「農産コーナー」、毎年大変好評の重機や高所作業車などの「体験コーナー」、ステージイベントでは伝統芸能発表等の催し物など。	滝沢市産業まつり実行委員会事務局(滝沢市商工会) (019-684-6123)
橋場線開通100周年記念 IBCラジオすっぴん土曜日 小岩井ウォーク	9月3日(土)	小岩井駅～小岩井農場まきば園	ラジオ中継を入れながら、参加者、リポーター、小岩井農場のガイドとともに橋場線、宮沢賢治、小岩井農場の歴史について学びながら、ウォーキングを行います。	都市整備部 都市政策課 (019-656-6543)